

情報セキュリティ実習Ⅱ 本科4年

講義要目

情報セキュリティ技術者に必要な倫理観を養う。さらに、既知の脅威や脆弱性をついた攻撃手法を体現し、それらの検出・対処手法を修得する。

学習到達目標

1. 倫理観を養う
2. 脆弱性の基本を知る
3. 既知の脆弱性を利用した基本的な攻撃手法を理解する
4. マルウェアの仕組みを理解する
 - (ア) マルウェアの性質について理解する
 - (イ) マルウェアを用いた攻撃を実施する
 - (ウ) マルウェアのバイナリデータを読み解く
 - (エ) マルウェアに対する対策手法を理解する
 - (オ) マルウェアからイントラネットを防御するための手法を議論する
5. パケットを解析できる
 - (ア) 正常パケットと不正パケットを判別できる
 - (イ) 不正パケットを解析する
6. 脆弱性の検出手法を修得する
7. 脆弱性の対処手法を修得する
8. サイバーレンジの初級シナリオを遂行できる
9. イン트라ネットの防御法について議論できる

実習時間

1.5 時間/日 × 2 日 × 30 週 = 90 時間